

TOEIC® Listening & Reading
Institutional Program (IP) online Test Result

Institution Code (団体コード)	360803	LISTENING	
Institution (団体名)	会津大学		495
Test date (テスト実施日)	2023/1/7	READING	
Group code (所属コード)			475
Registration number (受験番号)	1280204	TOTAL SCORE	
Name (氏名)	SHIRAI Kaho		970
Date of birth (生年月日)	2002/1/28		

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会
東京都千代田区永田町2-14-2 山王ビル5F



LISTENING

400点前後のスコアを取得する受験者には一般的に以下の長所が認められます。

- ・短い会話において、応答が間接的だったり、または簡単に予測できないようなものであっても、幅広い語彙（あまり使われない語彙、あるいは様々なトピックで用いられる語彙）を使用した話の主旨、目的、基本的な文脈が推測できる。
- ・長い聴解文において、幅広く語彙が使用されていても、話の主旨、目的、基本的な文脈が推測できる。情報の繰り返しや言い換えがなかったり、広い範囲にわたって情報を関連付ける必要があるときでも、同じことができる。
- ・短い会話において、否定構文が使用されていたり、構文が複雑だったり、難しい語彙が使われている場合でも詳細が理解できる。
- ・長い聴解文において、広い範囲にわたって情報を関連付ける必要があったり、情報の繰り返しがなくとも、話の詳細が理解できる。情報が言い換えられていたり、否定構文が使用されていても、詳細が理解できる。

このレベルの受験者の一般的な弱点を見るためには、Score Descriptor Tableを参照してください。

READING

450点前後のスコアを取得する受験者には一般的に以下の長所が認められます。

- ・文章の主旨や目的が推測できる。詳細が推測できる。
- ・意味を読み取ることができる。言い換えがあっても、事実に基づく情報が理解できる。
- ・文章全体にわたる情報を関連付けることができる。関連する二つの文章のつながりを理解できる。
- ・幅広い語彙（あまり使われない語彙、あるいは様々なトピックで用いられる語彙）、よく使用される単語の例外的な意味、慣用的な使い方が理解できる。また、似たような意味で使われる複数の単語を区別することができる。
- ・規則に基づいた文法構造が理解できる。また、難しく、複雑で、あまり使用されない文法的な構造が理解できる。

このレベルの受験者の一般的な弱点を見るためには、Score Descriptor Tableを参照してください。

TOEIC® Listening & Reading Institutional Program (IP) online Test Resultに関するご案内

TOEIC® Listening & Reading Institutional Program (IP) online Test Resultは、団体特別受験制度（IP：Institutional Program、以下IP）のうちインターネット環境があれば、所属団体／自宅等で受験可能な「IP online」によるテスト結果です。

受験制度に関する詳しい内容は「TOEIC® Listening & Reading Test 受験制度に関するご案内」をご確認ください。

TOEIC® Listening & Reading Test 受験制度に関するご案内

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会（以下、当協会）ではTOEIC® Listening & Reading Testを下記の2種類でご提供しております。

1. 公開テスト
当協会が指定する日時・場所において、当協会が主催するものです。
毎回新たにEducational Testing Service (ETS) が制作したテスト問題が使用されます。
テスト結果は、ETS と当協会によって認定され、受験者の顔写真と署名の印刷されたOfficial Score Certificate（公式認定証）が受験者本人宛に発行されます。
2. 団体特別受験制度（IP：Institutional Program、以下IP）
IP には、①企業・団体・学校が独自に設定した日時・場所において、実施団体の管理の下で行われる形式〔IP〕と②インターネット環境があれば、所属団体／自宅等でいつでも受験可能な形式〔IP online〕の2種類があります。テスト問題は、公開テストで過去に使用した問題を一定期間あけて再利用します。
①の形式を受験した場合は、テスト結果としてスコアレポートが発行され、②の形式を受験した場合は、専用サイトにてテスト結果が表示されます。
なお、公開テストとIPのテスト結果（スコア）の意味は同じです。

TOEIC® Listening & Reading Testは米国の非営利テスト開発機関であるETSにより制作されています。日本におけるTOEIC® Listening & Reading Testの実施・運営は当協会が行っています。

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会
IIBC 公式サイト <https://www.iibc-global.org>

2020.12

Score Descriptor Table (レベル別評価の一覧表)

Listening (リスニング セクション)

Strength(長所)	Weakness(弱点)
<p><495～375のスコアを取得した場合>一般的に以下の長所が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">短い会話において、応答が間接的だったり、または簡単に予測できないようなものであっても、幅広い語彙（あまり使われない語彙、あるいは様々なトピックで用いられる語彙）を使用した話の主旨、目的、基本的な文脈が推測できる。長い聴解文において、幅広く語彙が使用されていても、話の主旨、目的、基本的な文脈が推測できる。情報の繰り返しや言い換えがなかったり、広い範囲にわたって情報を関連付ける必要があるときでも、同じことができる。短い会話において、否定構文が使用されていたり、構文が複雑だったり、難しい語彙が使われている場合でも詳細が理解できる。長い聴解文において、広い範囲にわたって情報を関連付ける必要があったり、情報の繰り返しがなくとも、話の詳細が理解できる。情報が言い換えられていたり、否定構文が使用されていても、詳細が理解できる。	<p><495～375のスコアを取得した場合></p> <p>一般的に、このレベルのスコアを取得する受験者には、解答する際に、あまり使用されない文法や語彙が出てくるときにのみ、弱点が認められます。</p>
<p><370～275のスコアを取得した場合>一般的に以下の長所が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">短い会話において、特に語彙が難しくないとときは、話の主旨、目的、基本的な文脈が推測できることもある。長い聴解文において、情報の繰り返しや言い換えがあるときは、話の主旨、目的、基本的な文脈が理解できる。短い会話において、簡単な、または中級レベルの語彙が使用されるときは、話の詳細が理解できる。長い聴解文において、情報が繰り返され、解答に必要な情報が話の最初最後に提示されるときは、話の詳細が理解できる。情報が少し言い換えられていても、詳細が理解できる。	<p><370～275のスコアを取得した場合>一般的に以下の弱点が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">短い会話において、応答が間接的だったり、簡単に予測できないとき、もしくは語彙が難しいときは、話の主旨、目的、基本的な文脈の理解が困難である。長い聴解文において、広い範囲にわたって情報を関連付ける必要があるとき、もしくは難しい語彙が使用されるときは、話の主旨、目的、基本的な文脈が理解できない。短い会話において、構文が複雑なときや、難しい語彙が使われている場合は、話の詳細が理解できない。否定構文が使用されるときは、詳細が理解できないことが多い。長い聴解文において、広い範囲にわたって情報を関連付ける必要があるとき、もしくは情報が繰り返されないときは、話の詳細が理解できない。言い換えられた情報、または難しい文法的な構造はほとんど理解できない。
<p><270～5のスコアを取得した場合>一般的に以下の長所が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">写真描写において、写真の主旨に関する短い（一文の）記述が理解できる。長い聴解文において、情報が何度も繰り返されたり、語彙が簡単なときは、話の主旨、目的、基本的な文脈が理解できることもある。短い会話や写真描写において、語彙が簡単で、話のごく一部を理解すればよいときは、話の詳細や写真に関する記述が理解できる。長い聴解文において、解答に必要な情報が話の最初最後に提示され、問題中に使用されている表現と一致するときは、話の詳細が理解できる。 <p>※170点以下のスコアを取得した受験者には、200点前後のスコアを取得した受験者の長所がいくらか認められることがありますが、成績はより不安定になりがちです。</p>	<p><270～5のスコアを取得した場合>一般的に以下の弱点が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">短い会話において、表現が直接的で、予想外の情報が提示されることがなくとも、話の主旨、目的、基本的な文脈が理解できない。長い聴解文において、広い範囲にわたって情報を関連付ける必要があるとき、もしくはやや難しい語彙が使用されるときは、話の主旨、目的、基本的な文脈が理解できない。短い会話において、やや難しい語彙が使用されるとき、もしくは構文が複雑なときは、話の詳細が理解できない。否定構文が使用されるときは、詳細が理解できない。長い聴解文において、解答に必要な情報が話の途中で提示されたときは、話の詳細が理解できない。言い換えられた情報や難しい文法的な構造が理解できない。

Reading (リーディング セクション)

Strength(長所)	Weakness(弱点)
<p><495～425のスコアを取得した場合>一般的に以下の長所が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">文章の主旨や目的が推測できる。詳細が推測できる。意味を読み取ることができる。言い換えがあっても、事実に基づく情報が理解できる。文章全体にわたる情報を関連付けることができる。関連する二つの文章のつながりを理解できる。幅広い語彙（あまり使われない語彙、あるいは様々なトピックで用いられる語彙）、よく使用される単語の例外的な意味、慣用句的な使い方が理解できる。また、似たような意味で使われる複数の単語を区別することができる。規則に基づいた文法構造が理解できる。また、難しく、複雑で、あまり使用されない文法的な構造が理解できる。	<p><495～425のスコアを取得した場合></p> <p>一般的に、このレベルのスコアを取得する受験者には、解答する際に、多くの考えや複雑な考えが、少ない単語もしくは複雑な方法で表現されている場合、または難解な語彙が出てくる場合にのみ、弱点が見られます。</p>
<p><420～325のスコアを取得した場合>一般的に以下の長所が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">文章の主旨や目的が推測できる。詳細が推測できる。意味を読み取ることができる。言い換えがあっても、事実に基づく情報が理解できる。文章に使用されている語彙や文法が難しいときでも、文章の限られた範囲内では情報を関連付けることができる。中級レベルの語彙が理解できる。文脈中の難しい語彙、よく使用される単語の例外的な意味、慣用句的な使い方が理解できることもある。規則に基づいた文法構造が理解できる。また、難しく、複雑で、あまり使用されない文法的な構造が理解できる。	<p><420～325のスコアを取得した場合>一般的に以下の弱点が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">文章内の広い範囲にわたる情報を関連付けることができない。難しい語彙、よく使用される単語の例外的な意味、または慣用句的な使い方が理解できないこともある。似たような意味で使われる複数の単語は、区別できないことが多い。
<p><320～225のスコアを取得した場合>一般的に以下の長所が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">限られた長さの文章においては、簡単な推測ができる。文章中に使われているのと同じ表現が問題に使用されているときは、事実に基づく情報に関する問題に正答できる。正しい選択肢が文章中の情報を簡単に言い換えたものであれば、事実に基づく情報に関する問題に答えられることもある。一つの文、または二つの文にわたる情報を関連付けることができることもある。簡単な語彙が理解できる。中級レベルの語彙を理解できることもある。よく使用される、規則に基づいた文法構造が理解できる。文法以外に難しい言語的要素（難しい語彙が使われている、情報を関連付ける必要がある）がある場合でも、文法的に正しい選択肢が選べる。	<p><320～225のスコアを取得した場合>一般的に以下の弱点が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">言い換え、または情報の関連付けが必要な推測ができない。事実に基づく情報の、言い換えが理解できない。解答するとき、問題に使用されているのと同じ単語や句を文章の中から探すことに頼ることが多い。二つ以上の文にわたって情報を関連付けることができないことが多い。難しい語彙、よく使用される単語の例外的な意味、または慣用句的な使い方が理解できない。似たような意味で使われる複数の単語は区別できないことが多い。より難しい、複雑な、またはあまり使用されない文法構造が理解できない。
<p><220～5のスコアを取得した場合>一般的に以下の長所が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">あまり広い範囲を読む必要がないとき、ならびに文章中に使われているのと同じ表現が問題に使用されているときは、事実に基づく情報に関する問題に正答できる。簡単な語彙、よく使用される句が理解できる。あまり広い範囲を読む必要がないときは、よく使用される、規則に基づいた文法構造が理解できる。 <p>※120点以下のスコアを取得した受験者には、150点前後のスコアを取得した受験者の長所がいくらか認められることがありますが、成績はより不安定になりがちです。</p>	<p><220～5のスコアを取得した場合>一般的に以下の弱点が認められます。</p> <ul style="list-style-type: none">文章中の情報について、推測ができない。事実に基づく情報の、言い換えが理解できない。解答するとき、問題に使用されているのと同じ単語や句を文章の中から探すことに頼る。一つの文中の情報さえ、関連付けることができないことが多い。限られた語彙しか理解できない。文法以外に難しい言語的要素（難しい語彙が使用されている、情報を関連付ける必要がある）がある場合は、簡単な文法構造も理解できない。

TOEIC® Listening & Reading Test



Contents

I 全国データ

全国受験者のスコアデータです。ご自身のスコアと比較することで英語力の現在地の確認等にお役立てください。

II Can Doガイド

スコア帯別の「できる（Can Do）こと」の一覧です。ご自身のスコアから推定される具体的な「できる（Can Do）こと」の把握等にお役立てください。

III その他 関連情報

その他のTOEIC® Programに関連する情報です。

I 全国データ

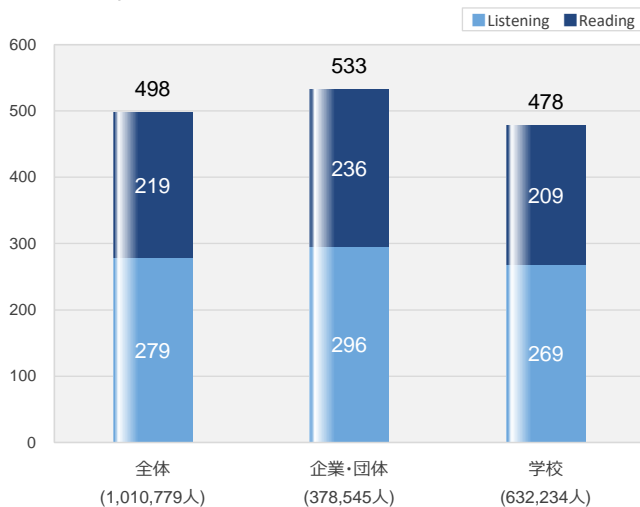
ご自身のスコアと比較することで英語力の現在地の確認等にお役立てください

TOEIC® Listening & Reading Test（以下、TOEIC L&R）に関する全国受験者のスコアデータです。

【2021年度（2021年4月～2022年3月）】のデータに基づいて作成しています。

IPテスト 全体データ

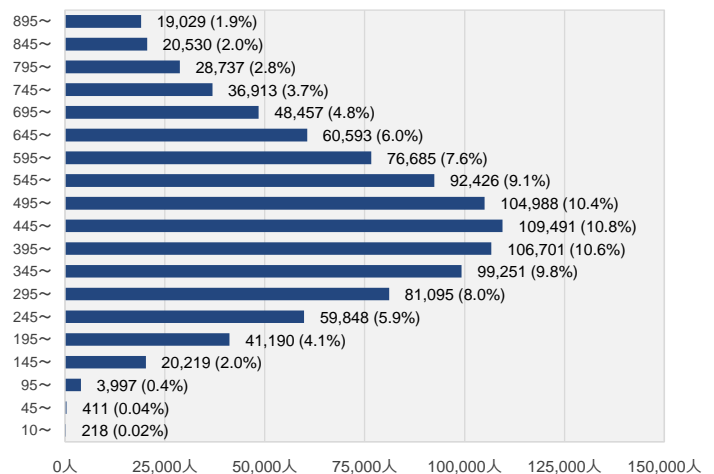
企業・団体/学校別受験者数と平均スコア



Totalスコア分布

全体

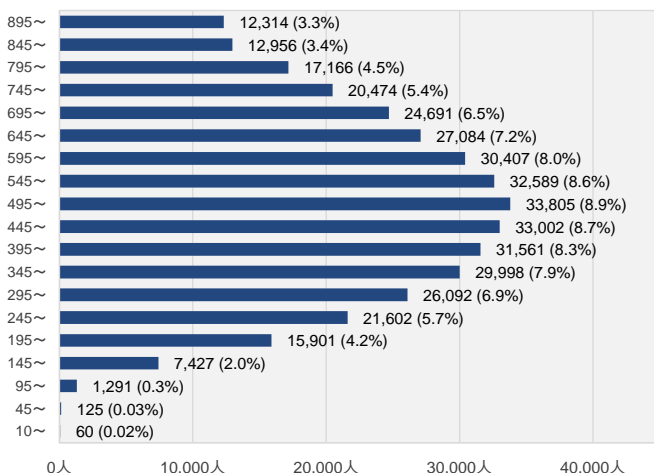
1,010,779 人



Totalスコア分布

企業・団体

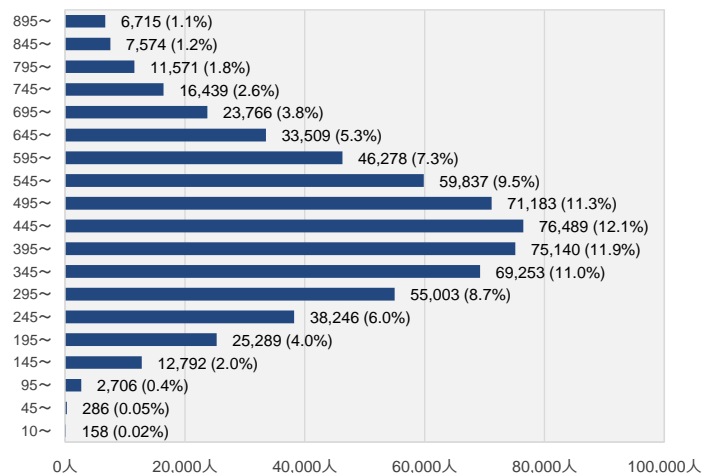
378,545 人



Totalスコア分布

学校

632,234 人



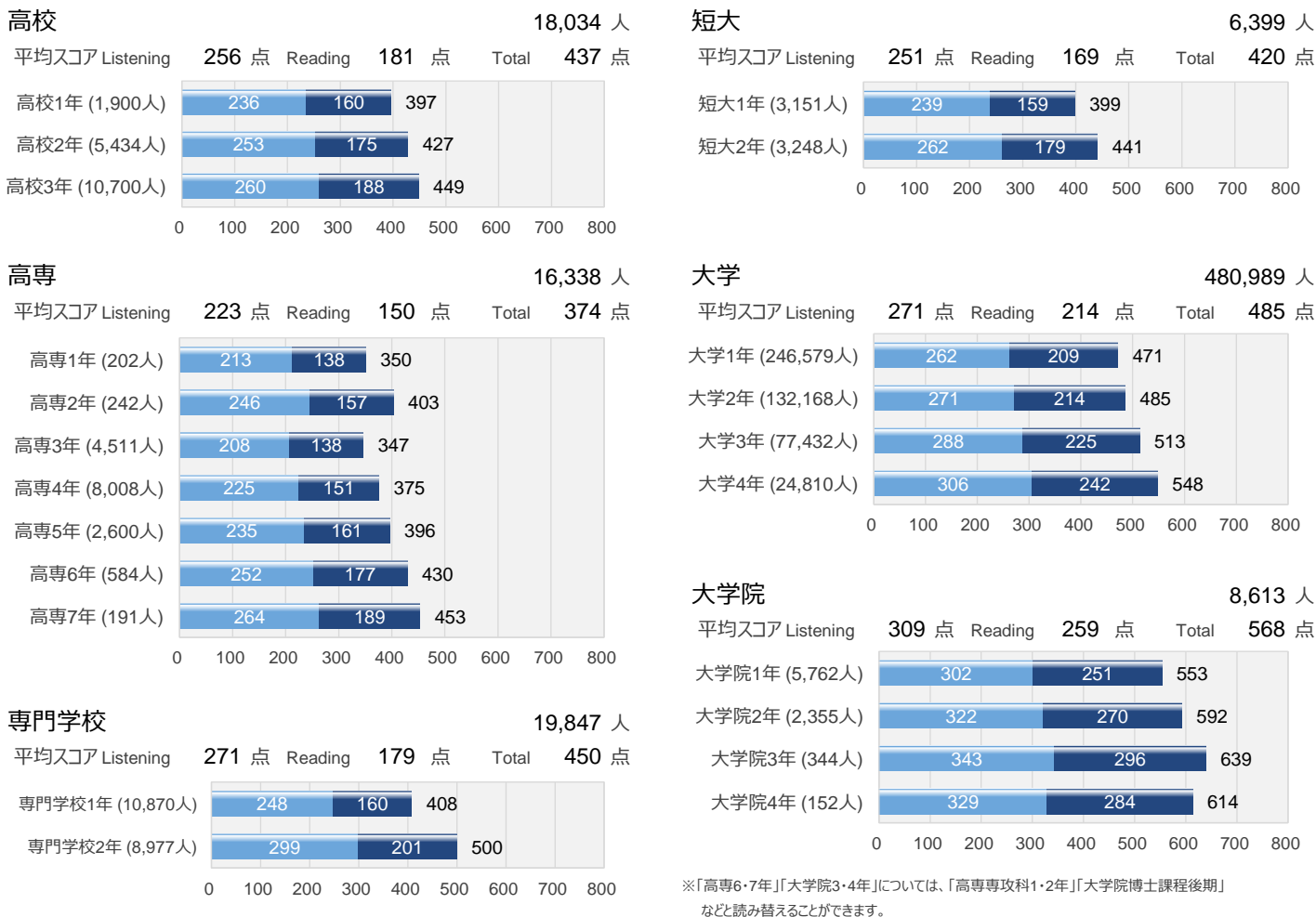
IPテスト 学校データ

中学校・高校・高専・短大・大学・大学院・専門学校などの教育機関で実施されたIPテストデータ

■ Listening ■ Reading

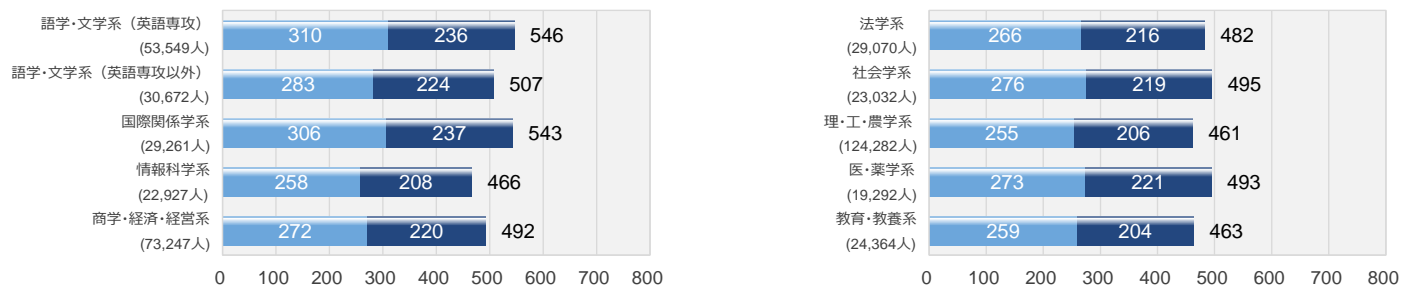
所属学校・学年別受験者数と平均スコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学歴・学校（所属学校・学年）」に回答されたデータを集計



大学専攻別受験者数と平均スコア

大学内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学校・学歴」「専攻」に回答されたデータを集計

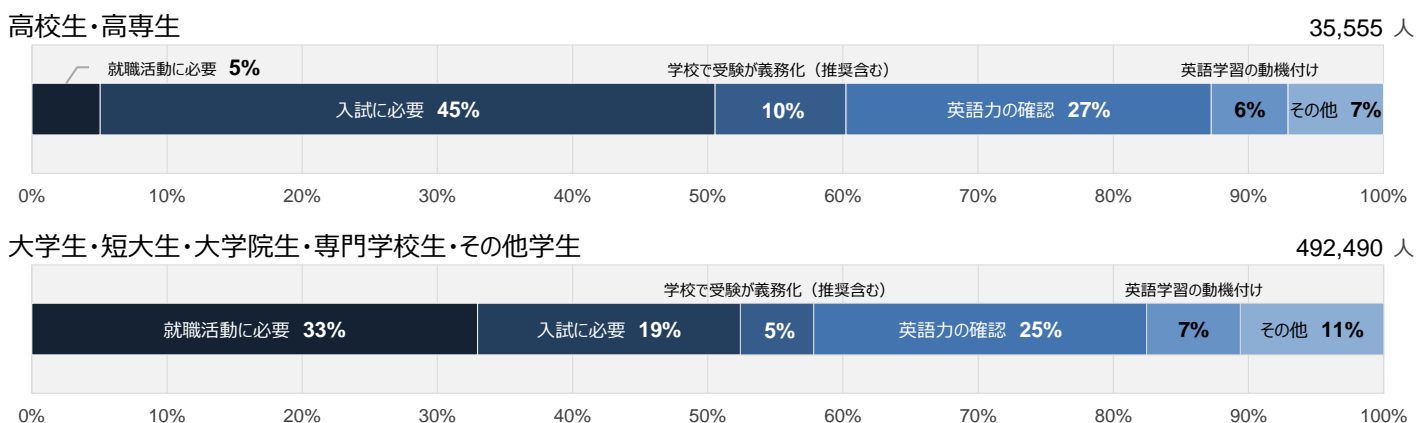


公開テスト 学生データ

受験目的別人数の割合

公開テスト受験申込時点の所属と受験目的に関するアンケート回答データを集計

※実際の受験目的に最も近い選択肢を選ぶ択一式のアンケートです。なお、対象者の属性と関連性が低い受験目的については「その他」にまとめています。



II Can Doガイド

ご自身のスコアから推定される具体的な「できる（Can Do）こと」の把握等にお役立てください

本Can Doガイドは、TOEIC L&Rの受験者を対象に行った、英語を使ってできることに関するアンケート調査の結果をまとめたものです。

ご自身が該当するTotalスコアレンジ**以下の全ての「Can Do」項目が、英語を使って「できる（Can Do）こと」の目安になります。**

なお、TOEIC® Speaking & Writing Testsを受験することで、**話す力や書く力などの発信能力**に関して

より正確な情報を把握することができます。TOEIC L&Rとあわせてご利用ください。

TOEIC L&R Can Doガイド【学生用】

Totalスコアレンジ	スキル	Can Do項目
900 ～ 990	Listening	<ul style="list-style-type: none"> ●初めて耳にする話題であってもテレビのニュースを聞いてアナウンサーの話す内容を理解することができる ●映画やテレビドラマを見て（聞いて）内容を理解することができる ●テレビやラジオのニュース等で、インタビューに答えている人の話す内容を聞いて理解することができる ●自分の専攻分野の講義や講演を聞いて理解することができる
	Reading	<ul style="list-style-type: none"> ●TimeやNewsweekといった雑誌の記事を読んで内容を理解することができる
800 ～ 895	Listening	<ul style="list-style-type: none"> ●意見が異なる2人の議論を聞いて、双方の主張の要点や対立点が理解できる
	Reading	<ul style="list-style-type: none"> ●ペーパーバック等の物語、小説を読んで理解することができる ●初めて目にする話題であっても英字新聞を読んで内容を理解することができる ●映画の英語字幕（クローズド・キャプション）を見て内容を理解できる ●CD等に付属している英語の楽曲の歌詞を見て内容を理解できる
	Speaking	<ul style="list-style-type: none"> ●自分が見た映画、テレビ番組のあら筋を説明できる ●親しい友人・知人が集まるパーティーで、簡単なスピーチができる ●意見が対立している時に、どう理由でどちらに賛成する（あるいは反対する）といった自分の立場を表明できる
	Writing	<ul style="list-style-type: none"> ●自分が行った自由研究の内容についての報告書（レポート）作成ができる ●自分の履歴書（経歴を示す書類）を書くことができる ●読んだ本についての感想文を書くことができる
	Interaction	<ul style="list-style-type: none"> ●銀行窓口で、お金の引出しや両替といった簡単な用を足すことができる ●電器店で、自分の欲しい商品について販売員と話すことができる ●電器店で、故障した商品について説明し修理を依頼することができる ●到着した空港で手荷物紛失等のトラブルがあった際に、担当者に状況を説明し、その後の対処方法について確認を取ることができる ●自分が興味・関心を持つ分野で人と議論し、相手と意見が異なった際には何故自分はそう考えるのか理由を添えて説明することができる
700 ～ 795	Listening	<ul style="list-style-type: none"> ●搭乗時刻や出発ゲート等に関する一般的な空港でのアナウンスを聞いて理解できる ●レストランでウェ이터が行う本日のお勧めメニューの説明を聞いて理解できる ●人の呼び出しや予定行事の（変更）案内といった、公共の場でよく行われるアナウンスを聞いて内容を理解できる
	Reading	<ul style="list-style-type: none"> ●英語で書かれた自分に興味がある内容のホームページを見て内容を理解できる ●海外旅行の案内（パンフレット等）を読んで理解できる
	Speaking	<ul style="list-style-type: none"> ●自分が学校で習っている（いた）こと（専攻）について説明できる ●自分の将来の夢（来年は何をしたいと思っているか等）について話すことができる ●自分の家までの道順を説明できる ●自分がとった行動についてその理由を説明できる ●もし今自分に十分な時間とお金があったら何をしたいか、というテーマで話ができる
	Writing	<ul style="list-style-type: none"> ●旅行に持っていくものの一覧表を書くことができる ●友達に自分が休暇中（夏休み等）に何をしていたかを知らせる葉書を書くことができる ●遅刻した理由を説明するための文書を書くことができる ●友達宛にパーティー開催の案内状を書くことができる ●まだ会ったことの無い人に自分を紹介する内容の手紙を書くことができる ●自分の将来の夢（どういった職業に就きたいか等）についての作文が書ける ●日記を書くことができる
	Interaction	<ul style="list-style-type: none"> ●レストランに電話して予約をすることができる ●ホテルのフロントで通常のチェックイン、チェックアウト手続きを取れる ●ホテルのフロントで宿泊日程変更（延長、キャンセル）のやりとりができる ●タクシーの運転手に自分の行きたい場所を説明することができる ●親しい友人・知人と、自分が関心を持つ最近の出来事や事件について話し、自分の考えを伝えることができる ●日本に観光に来た外国人に何かを尋ねられた際に（目的地までの行き方等）、応対してあげることができる

TOEIC L&R Can Doガイド【学生用】

Totalスコアレンジ	スキル	Can Do項目
600 ～ 695	Listening	● 事前に日本語のニュースや新聞等で内容を知っている話題であれば、テレビのニュースでアナウンサーの話す内容を聞いて理解することができる
	Reading	● レストランのメニューがわかる ● 事前に日本語のニュースや新聞等で内容を知っている話題であれば、英字新聞を読んで理解することができる ● 英語で書かれた住所を見てその場所を（地図上等で）特定することができる ● 自己紹介の内容の手紙を見て、相手がどういう人が理解できる
	Speaking	● 自分の友人について、身体的特徴（背が高い等）や性格を説明することができる ● 今日一日の自分の行動を順を追って説明できる（例：何時に起き、次に何をし・・・）
	Writing	● 友達にBirthday CardやChristmas Card、年賀状といった短いレターを書くことができる ● 自分の家まで行く道順を書き表すことができる ● 友達に待ち合わせの場所や時間を知らせるメモを書くことができる
	Interaction	● 空港の出入国カウンターで、審査官との一般的なやりとり（滞在目的、滞在期間等）ができる ● 友達の家に電話して友達を電話口呼び出してもらうことができる ● 自分の行きたい場所までの道順や行き方を人に尋ねることができる
	Function	● 分量や用量、大きさ等を表現できる（例：1平方メートルの板、5リットルの水、5トンの鉄） ● 希望や不安を表す表現（～かしら）ができる（例：明日は晴れるかな、彼は私の英語を理解してくれるだろうか）
500 ～ 595	Reading	● 電車やバス、飛行機等の時刻表を見て、出発・到着時間や行き先を理解できる
	Speaking	● レストランで（メニューを見ながら）注文することができる ● 人に何をしている人か（職業）尋ねることができる
	Function	● 自分の意見を断定的な表現で表すことができる（例：明日の集まりは中止するべきだと思います） ● 自分の意見を提案するような形で表現できる（例：明日の集まりは中止にしてはどうでしょうか） ● 心配を表す表現ができる（例：あなたが電車で乗り遅れないか心配です）
400 ～ 495	Speaking	● 自分の日常生活について（起床、昼食の時間等）話すことができる
	Writing	● 自分の家の住所を書くことができる
	Interaction	● 初対面の人と簡単な挨拶の言葉を交わすことができる
	Function	● 何時から何時までといった表現ができる（例：昼食時間は12時から1時までです） ● 頻度を表す表現ができる（例：この機械は時々故障する、彼はいつも遅れてくる） ● 予測や可能性を表す表現ができる（例：今日は雨が降りそうだ、明日の試合は自分達のチームが勝つだろう）
300 ～ 395	Listening	● ゆっくりと配慮して話してもらえば、近くの場所までの道順を理解できる ● 自己紹介を聞いて（耳慣れない人名や地名でなければ）相手の名前や出身地等を聞き取ることができる ● 先生や講師が授業中等に出す指示を理解できる（例：“Repeat after me.”“Open your textbook to page …”）
	Reading	● 友達からのBirthday CardやChristmas Card、年賀状等の簡単なハガキを読み、理解することができる
	Speaking	● 自分の家族構成について説明することができる
	Function	● 必要を表す表現ができる（例：英語の勉強には辞書が必要です） ● 人にお願いをする表現ができる（例：机を動かすのを手伝って欲しい、明日この本を学校に持って行って欲しい） ● 自分が得意なこと、できることを説明する表現ができる（例：ピアノを弾くことができる、人より速く走れる） ● 人に許可を求める表現ができる（例：このボールを使ってもいいですか） ● 人を何かに誘う表現ができる（例：お昼ご飯に行きましょう、明日映画を観に行こう） ● 理由を尋ねる表現ができる（例：何故遅刻したのですか） ● 人がいる、あるいは物が置いてある場所の表現ができる（例：机の上、ドアの後ろ、ロッカーの中）
200 ～ 295	Listening	● “How are you?”“Where do you live?”“How do you feel?”といった簡単な挨拶や質問を理解できる ● 曜日や月を聞いて理解できる ● 日付、時間を聞いて理解できる
	Speaking	● 自己紹介（氏名、年齢、学年等）ができる ● 人と会った時や別れの際の挨拶ができる ● 自分の出身地を人に伝えることができる ● 曜日や月の名前がわかる ● 相手の言っていることがわからない時に、聞き返したり、もっとゆっくり話してくれるよう頼むことができる
	Function	● 私は__を持っているという表現ができる（例：私はノートパソコンを持っています） ● 何かわからない物について「それは何ですか？」といった質問ができる ● 日付や時間の表現ができる（例：運動会は5月10日午前9時30分からです） ● 何か物が欲しいことを表現できる（例：何か書くものを下さい、水が飲みたい） ● 数量を表現できる（例：鉛筆3本、卵5個）
10 ～ 195	Reading	● アルファベットを大文字、小文字とも読むことができる ● 簡単な案内看板を見て意味を理解できる（“EXIT”“Entrance”“Stop!”）
	Speaking	● 数を数えることができる
	Writing	● アルファベットを大文字、小文字とも書くことができる

※スキル「Function」：学校で学ぶ文法項目に近い内容を集めています。

TOEIC® Speaking & Writing Tests について

TOEIC® Testsには、TOEIC L&Rに加えて、話す・書く力を測定する「TOEIC® Speaking & Writing Tests（以下、TOEIC S&W）」があります。TOEIC L&Rと併せて、TOEIC S&Wも受験することで、英語による**4技能（聞く・読む・話す・書く力）**を把握することができます。

テスト形式	テスト時間/問題数	テスト結果
パソコンを 使用して実施	スピーキング 約20分/11問 ライティング 約60分/8問	スピーキング 0～200点 ライティング 0～200点 ※スコアは10点刻み

テストの具体的な内容については右記をご参照ください <https://www.iibc-global.org/toEIC/test/sw.html>

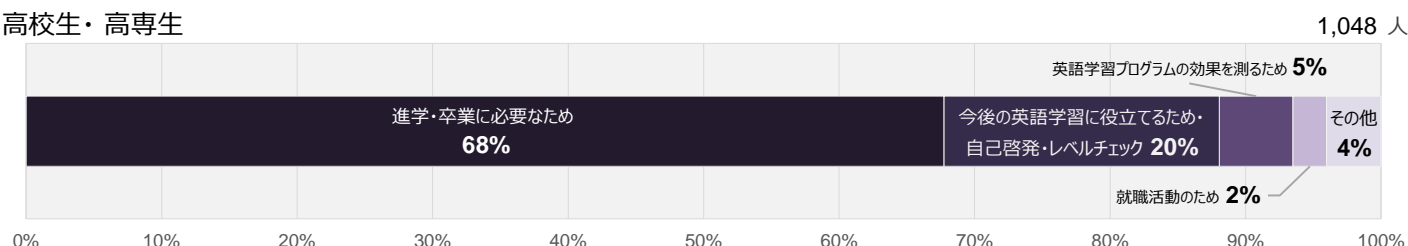
TOEIC S&W 受験目的別人数の割合

TOEIC S&W公開テスト受験申込時点の所属と受験目的に関するアンケート回答データをもとに集計

2021年4月～2022年3月に実施された公開テストデータ

※実際の受験目的に最も近い選択肢を選ぶ択一式のアンケートです。なお、対象者の属性と関連性が低い受験目的については「その他」にまとめています。

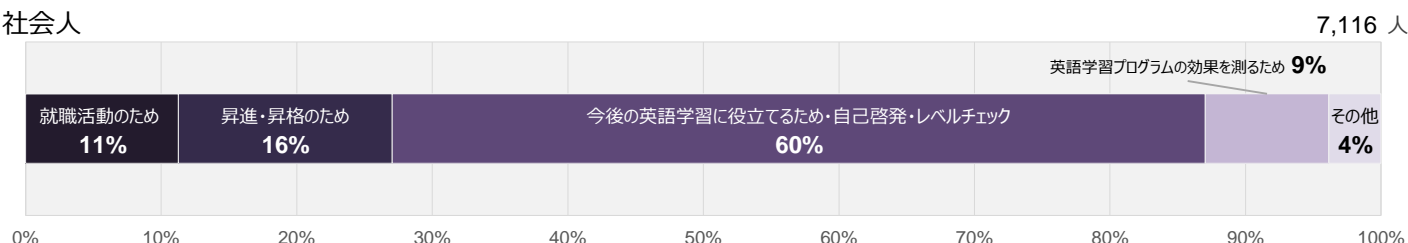
高校生・高専生



大学生・短大生・大学院生・専門学校生



社会人

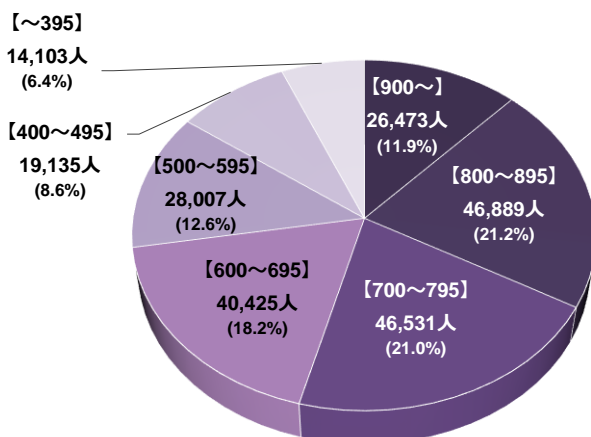


TOEIC S&W 受験者とTOEIC L&Rスコア

TOEIC S&W公開テストとIPテスト受験者に、直近で受験したTOEIC L&Rのスコア（範囲）をアンケート調査した結果を集計

公開テストは2007年1月～2022年3月まで、IPテストは2008年6月から2022年3月までの累計

TOEIC L&Rスコア別TOEIC S&W受験者数



TOEIC L&Rスコア別TOEIC S&W平均スコア

